



埼玉県のマスコット「コバトン」

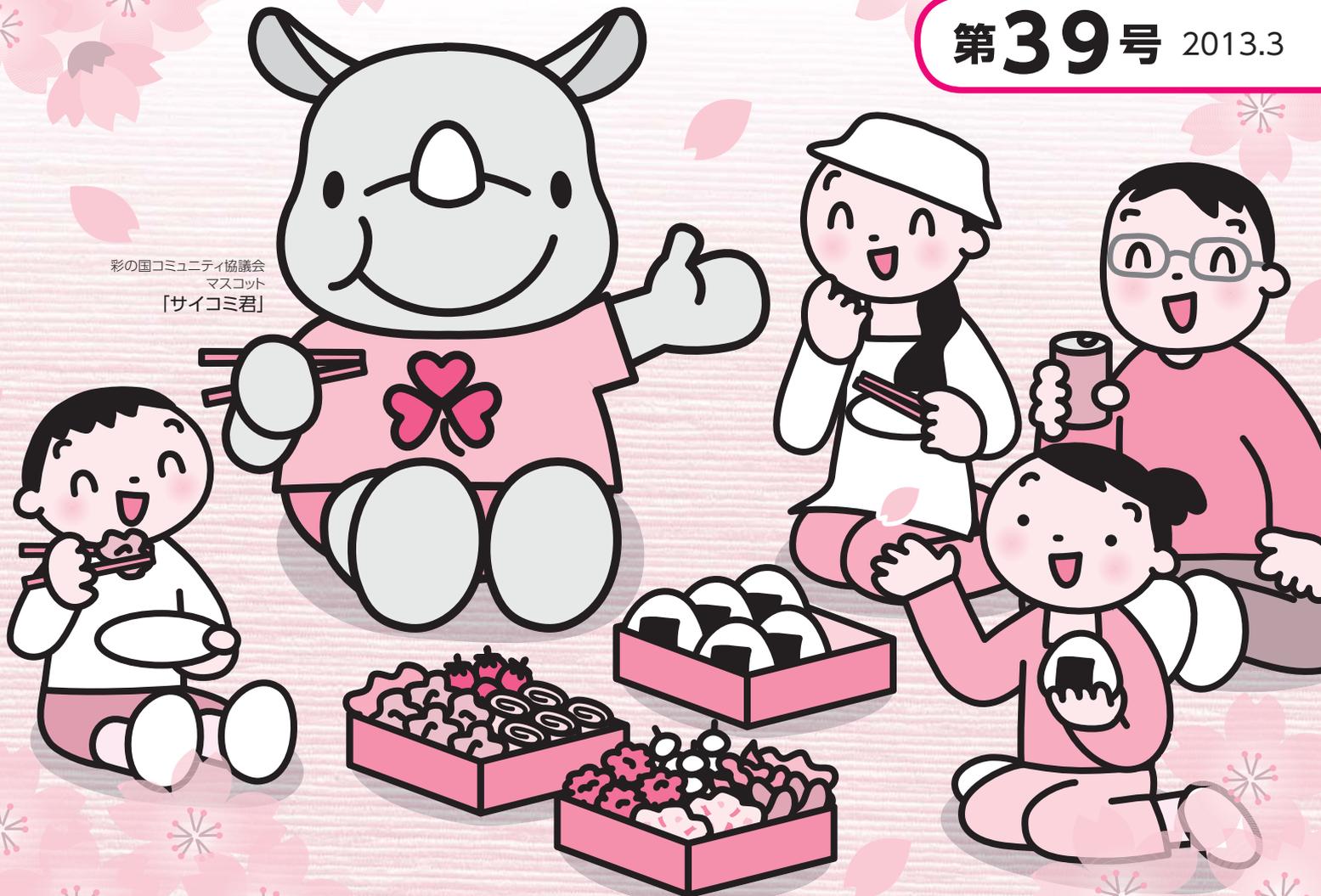
# 広げよう

# コミュニティの輪

彩の国コミュニティ協議会

第39号 2013.3

彩の国コミュニティ協議会  
マスコット  
「サイコミ君」



## CONTENTS [主な内容]

- P2 平成24年度 新規重点事業報告**
  - P3 共助 ～支え合う地域社会を目指して～**
    - 共助入門冊子  
「新!現役宣言。『共助』実践虎の巻」を発行  
**市町村コミ協の魅力発見!**
    - 宮代町コミュニティ協議会
  - P4 平成24年度 埼玉県民の日**
    - シラコバト賞
    - あしたのまち・くらしづくり活動賞
- 「サイコミ君」情報局**

## 彩の国コミュニティ協議会

### 会員&賛助会員 募集!!

コミュニティ活動をさらに活発にするために、協議会の趣旨に賛同し協力していただける新規会員、賛助会員を募集しています。入会、お問い合わせについては当協議会事務局まで御連絡ください。

- |             |  |
|-------------|--|
| <b>会 員</b>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 対象：企業・団体</li> <li>■ 会費：企業1口 5,000円を2口以上<br/>団体1口 5,000円を1口以上</li> </ul> |
| <b>賛助会員</b> | <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 対象：個人</li> <li>■ 会費：1口 2,000円</li> </ul>                                |

**賛助会員だけの 入会特典** 入会記念として  
サイコミ君のストラップと  
プリズム反射シールをプレゼント!



**お知らせ** 「プチ情報」への情報掲載を希望される会員の方を募集しています。詳細については事務局へお問い合わせください。

お待ちしております!



彩の国コミュニティ協議会では、平成24年度の活動方針として「共助社会づくりの推進」を掲げ、市町村協議会が行う共助社会づくり事業に対して優先的に助成してきました。前号（会報第38号）で紹介した所沢市自治連合会「参加してみよう避難所設営訓練・泊ってみよう体育館」のほか、以下の5つの協議会から活動報告がありましたので御紹介します。

### 和光市コミュニティ協議会 「リアル避難経路づくり」

大地震が発生すると、道路上には倒壊した家屋やブロック塀が散乱し、住民が避難所までたどり着けないことが予想されます。そこで、2つのモデル地区で災害時を想定して、避難訓練を実施しました。参加者は、生活道路が使えなくなる可能性を意識しながら、要援護者と支援者、高齢者が自治会の班ごとに声をかけ合い、支え合って避難することの大切さを学ぶことができました。

訓練の成果報告を兼ねた防災講演会では、東日本大震災の復興支援に関わる現場の方から被災状況・共助状況の講演をしていただきました。また、震災で被害を受けた人々のドキュメンタリー映画の上映も行い「災害発生時の地域住民の助け合い」を学びました。



車椅子の方も一緒に避難

### 桶川市コミュニティ協議会 「災害時に地域で支え合う家族防災安心カードづくり」

若宮2丁目町会や町会内の団体の協力を得て、高齢者が安心して暮らしていく方法の一つとして、非常時の救急活動等に役立てるための「家族防災安心カード」を作成しました。

これは、既に先進地で行われている「救急情報キット」を参考に、災害時の安否確認や外出先での緊急時に利用できるよう、首から下げる名札タイプのカードに連絡先や医療情報を記したものです。今年度は町会内に住む75歳以上の方180名のうち120名に交付することができました。今後も交付対象の拡大と、カードの普及に努めていきます。



カードがあれば安心！

### 横瀬町コミュニティ協議会 「高齢者見守り事業」

高齢者等が住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるよう、地域で支え見守っていく仕組みづくりを目指し、講演会や先進地視察を実施しました。

また、高齢者と地域住民との「絆」を深めるため、町内7地区を巡回しながらオリジナルの体操教室も開催しています。コミ協役員をはじめ、区長、民生委員等の皆さんが声かけを兼ねて高齢者一人一人の自宅を直接訪問した結果、参加者は349名にのぼりました。体操教室当日は、見守りについてのお話や茶話会等も行い、支え合いの大切さを再認識するとともに、高齢者が気軽に地域と関わるきっかけにもなり、横瀬町の地域力を一層高めることができました。



オリジナル「ブコーさん体操」

### 鶴ヶ島市コミュニティ協議会 「支え合いマップによる共助社会づくり啓発事業」

多様な主体が連携して取り組む「地域の新たな支え合いの仕組みづくり」の進展のため、地域の避難所や既存自治会の区域、地域支え合い協議会の紹介などを盛り込んだマップを作成しました。これを自治会や企業、NPO法人などに配布し、更なるつながりが生まれていくことを期待しています。また、マップ作成に向けた地域支え合い協議会などとの話し合いにより、支え合いの仕組みについての整理と理解が進んだことは大きな成果となりました。

### 鳩山町コミュニティ推進協議会 「新たな共助の仕組みづくり事業」

鳩山町では高齢化が急速に進み、地域住民同士が日常生活の中でコミュニティづくりの推進を図っています。そこで、「自助・共助」の大切さを改めて考えていただくため、防災アドバイザーをお招きして「地域の自主防災について」の講演会を実施しました。一般町民や区長、自治会長を中心に73名が参加し、震災時の共助の事例について熱心に耳を傾け「自助・近助・共助」による助け合いの大切さや意識の高まりを感じていたようです。



## ～支え合う地域社会を目指して～

東日本大震災以降、地域の「絆」や「つながり」の大切さが改めて認識され、地域社会が本来持っている助け合いの再生が強く求められています。

そこで、様々な主体が連携・協働して行う共助の取組について御紹介します。皆様の活動の参考にしてください。

A5判、フルカラーの冊子です



### 共助入門冊子「新！現役宣言。『共助』実践虎の巻」を発行

— 今日からできる「共助」を19の実例やヒントで紹介します —

埼玉県では、団塊の世代を主なターゲットに、「共助」の取組を分かりやすく紹介する入門冊子「新！現役宣言。『共助』実践虎の巻」を作成しました。

この冊子では、今日からすぐに始められる「共助」の19の実例・ヒントを紹介。実践者の生の声も掲載し、実際に取組を始めた時のイメージをしやすいカタログのような内容となっています。

冊子を読んで「共助」を実践し、報告くださった方には、県からの応援として、抽選で県産品をプレゼントします。

これからの少子・高齢化時代、住みよいまちづくりに「共助」は不可欠。是非この冊子を手にとって、今日から「共助」を始めてみませんか。

#### 「新！現役宣言。『共助』実践虎の巻」とは

##### 【掲載実例・ヒント】

- ・地域支え合いの仕組み
- ・認知症サポーター
- ・彩の国ロードサポート制度
- ・さいたま緑のトラスト協会
- ・さいたま緑の森博物館保全活用協議会
- ・放課後子ども教室
- ・埼玉子ども支援ネット
- ・埼玉県スポーツボランティア制度
- ・通訳・翻訳ボランティア登録紹介制度
- ・アーティストボランティアバンク
- ・「共助」準備のためにも！  
(彩の国いきがい大学、大学によるリカレント教育)
- ・わがまち防犯隊
- ・川の国応援団
- ・地域清掃活動団体
- ・学校応援団
- ・青少年育成推進員
- ・埼玉県食生活改善推進員
- ・ホームステイボランティア

#### ココで配布しています！

- ☞ 県(共助社会づくり課)、市区町村役場、県内公営図書館 など
- ☞ 郵送: ご希望の方は、返信用封筒(21cm×15cmの冊子が入る大きさの封筒に返信先の郵便番号、住所、氏名を明記の上、140円切手を貼付)を下記の住所へ送付ください。  
宛先: 〒330-9301 埼玉県共助社会づくり課「共助実践虎の巻」係

#### お問い合わせは コチラ

埼玉県 県民生活部  
共助社会づくり課  
共助づくり担当  
048-830-2815

## 市町村コミ協の魅力発見！

県内には65の市町村コミュニティ協議会(=コミ協)が地域性、特性を活かして活動しています。あなたがお住まいの地域のコミ協はどこなところでしょうか？



### 宮代町コミュニティ協議会



登校を見守りながらあいさつ活動

宮代町コミュニティ協議会は昭和56年に設立されました。町内の各行政区、自治会や文化・体育団体など、ほぼ町内全域にわたる団体で構成され、宮代町を住みよい活力のある町にするため、町民のコミュニティづくりを目的に活動しています。

現在の活動内容は、大きく分けて「クリーン宮代」「クリーン古利根」のような清掃活動、「花いっぱい運動」「花育成講座」のような美化活動、そしてコミュニティを醸成する活動として町民同士の「あいさつ運動」を展開しています。

清掃活動では特に「クリーン古利根」の活動を、埼玉県が実施する川の国応援団として登録しました。これは、もともと古利根川沿いの各行政区で自主的に立ち上がった活動をコミュニティ協議会が一元化して進めているものです。「あいさつ運動」

は、まず子供たちとのあいさつからスタートし、学校やPTAの皆さんの協力を得て定着してきました。今年度からは、大人同士の気軽なあいさつを目指して駅頭でのあいさつ活動も始めています。

これからも、高齢化が進む中、住みよい宮代町を目指して活動していきます。

事務局●コミュニティセンター進修館内 0480-33-3846



# 平成24年度 埼玉県民の日

去る11月14日(水)、埼玉会館にて「平成24年度 県民の日記念式典」が開催されました。知事表彰や小中学生の絵画・作文コンクールの表彰のほか、彩の国コミュニティ協議会主催のシラコバト賞、あしたのまち・くらしづくり活動賞の表彰が行われ、受賞者の代表に当協議会会長 上田清司埼玉県知事から賞状、副賞の楯が授与されました。



## 第44回「シラコバト賞」

シラコバト賞は、日ごろ身近なところで住みよい地域社会を実現するため、積極的な実践活動を地道に続けている個人や団体の功績を称える表彰です。今年度は個人142名、団体58の計200件が受賞しました。受賞者を代表して4名の方に登壇していただきましたので、御紹介します。

### 心のふれあいを深める活動

きんせんかい

**琴扇会**(東松山市)

高齢者施設等で大正琴の演奏を行い、対話やふれあいを大切に活動を実施している。

### 住みよいふるさつをつくる活動

**鶴ヶ島市ラジオ体操連絡会**(鶴ヶ島市)

ラジオ体操を通じた健康づくりの普及に尽力し、会場の清掃や花植え等の美化活動も行っている。

### 健やかな心身を育てる活動

**岩田 登女子氏**(桶川市)

社会を明るくする活動等に参加し、地域の犯罪や非行の予防に尽力している。

### 郷土を知り、郷土を想う活動

**新井 利夫氏**(所沢市)

所沢市滝の城跡保存会に所属し、郷土の文化財の保存と普及に貢献している。



## 平成24年度「あしたのまち・くらしづくり活動賞」県審査会

あしたのまち・くらしづくり活動賞は、住みよい地域社会を目指し、地域が直面している課題に自ら取り組み、多大な成果をあげた住民団体・企業に贈呈されるものです。本年度は県審査により、優秀賞を3団体が、奨励賞を2団体が受賞しました。

### 【優秀賞】

◎みやのかわ商店街振興組合(秩父市)

◎おばあちゃんのパソコン教室

このゆびとまれ(新座市)

◎善前自治会(さいたま市)

### 【奨励賞】

◎龍ヶ谷地域づくり部会(越生町)

◎生活協同組合 さいたまコープ(さいたま市)

優秀賞に輝いた3団体を全国から活動事例が集まる中央審査会に推薦をしたところ、みやのかわ商店街振興組合が主催者賞を受賞しました。

また、県民の日にあわせて公開となった埼玉県庁の庁舎内でも様々なイベントが実施されました。「サイコミ君」をはじめとする人気のゆる玉応援団も集合し、大勢の方の笑顔でいっぱい賑やかな一日となりました。



## 「サイコミ君」情報局

彩の国コミュニティ協議会のマスコット「サイコミ君」は、平成24年度も大活躍!! 昨年に引き続きエントリーした「ゆるキャラ® グランプリ2012」では335票を獲得し、647位でした。応援してくださった皆様、ありがとうございました!

11月24日(土)には「ゆるキャラ® さみっとin羽生」に初参加し、全国のキャラクターや、ゆるキャラファンの方々など、多くの仲間達とふれあうことができました。



プチ  
情報!

## 埼玉県NPO情報ステーション「NPOコバトンびん」がリニューアル!

NPOや地域団体の情報を紹介する埼玉県のホームページがリニューアルします。サイコミ君情報局のコーナーもオープン予定です。ぜひ見に来てね♪ <http://www.saitamaken-npo.net/>

